

春季青森県高校野球 きょう準決勝

私立4校東北大会狙う

春季青森県高校野球選手権は27日、六戸町メイプルスタジアムで準決勝を行った。4強に名乗りを上げた工大一、青森山田、八学光星、弘学聖愛の私立4校

が、東北大会(6月8〜12日・宮城県)の出場3枠を懸けて激突する。工大一は、主戦田中光と背番号10の古屋敷匠真の投手2枚看板で勝ち上がってきた。打線は初戦の2回戦、準々決勝とも集中打で1回に大量得点する勝負強さが際立った。木造戦で

は10盗塁し、機動力の高さも見せつけた。昨秋の県大会を制した青森山田は主戦寺岡龍汰や、けがから復帰し約1年ぶりに登板した三上世規ら投手2枚看板で勝ち上がった。打線は主軸の阿部健大を中心に隙がない。光星は、主軸小池智也が2試合で8打数5安打5打点と好調。準々決勝の三本木戦では左翼席へ2ランも放った。投げては福山優希、竹中秀磨、長南佳洋の2年生3投手が力投。夏の大会に向けて経験を積んでいる。聖愛は4校の中で打率がトップ。長打は少ないが、準決勝に向け、工大一の

準決勝進出校のチーム成績

チーム	試合数	打数	安打	打率	長打			得点	打点	犠打	盗塁	失策	失点
					本	三	二						
工大一	2	68	23	.338	0	4	4	18	15	4	11	1	3
青森山田	2	64	19	.297	0	2	5	14	12	4	4	2	3
八学光星	2	52	18	.346	2	1	3	19	16	2	4	2	4
弘学聖愛	2	51	19	.373	2	1	1	18	15	7	2	4	2



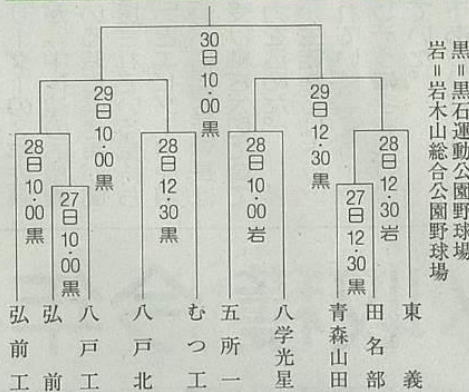
守備練習に励む八学光星ナイン。25日、同校グラウンド

試合速報



きょうの試合
▽準決勝
【六戸メイプル】
工大一 青森山田(10・00)
八学光星 弘学聖愛(12・30)

春季青森県高校軟式野球選手権組み合わせ



菊池佑威主将は「青森山田」「どんな投手にも対応し、打は守備がうまいチームだ。ち勝ちたい。冬の練習を乗が、序盤から攻めて試合のり越え、パワーアップした流れを奪いたい」と抱負。ところを見せたい」と気合光星の吉田大樹主将は「十分だった。(金濱千優希)